

宝塚市安倉、山本地区における宝塚市立病院等への移動手段導入のための試験運行

応募様式A

「福祉」×「地域」×「交通」による高齢者等の移動手段確保に向けた共創プラットフォーム

事業の基礎情報

実施主体	宝塚市
事業実施地域	宝塚市
共創の類型	官民共創 ・ 他分野共創
他分野共創の類型	福祉・交通
共創パートナー	宝塚市、宝塚市立病院、株式会社ウェルビーイング阪急阪神、阪急タクシー株式会社
運行形態	路線バス・デマンド交通
運行主体	株式会社ウェルビーイング阪急阪神、阪急タクシー株式会社

取組の概要

（現状の地域課題と事業目的）

昨今の社会情勢の影響を受け、令和4年4月に宝塚市内を運行する路線バス事業者は減便や路線の改編を実施した。これにより、一部地域では市立病院に行きにくくなり、高齢者等の移動手段の確保が必要になった。市は地域団体と定期的な会議を重ね、実態の把握や生活の変化等を聞き取り、地域に合った移動手段を検討することで、必要最低限の生活交通（通院、買い物等）の確保を目指す。

（事業の概要）

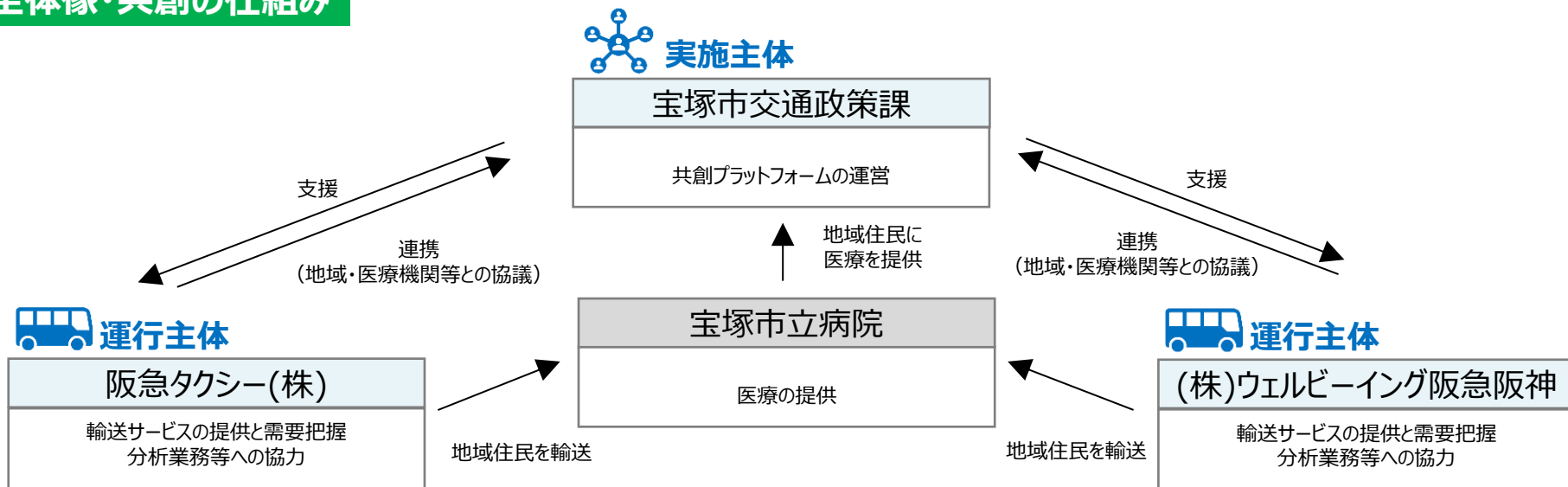
高齢者等の生活交通（通院、買い物等）を確保するために交通事業者や輸送資源を保有する事業者による運行により、市立病院等への移動を確保する。

宝塚市安倉、山本地区における宝塚市立病院等への移動手段導入のための試験運行

応募様式A

「福祉」×「地域」×「交通」による高齢者等の移動手段確保に向けた共創プラットフォーム

事業の全体像・共創の仕組み



取組の詳細

(地域の関係者との連携・協働)

市が事業者間と地域住民との連携を図り、市立病院と地域の間に運行事業者による輸送サービスを提供することにより、地域の生活交通（通院、買い物等）を確保する。

(実証事業により見込まれる効果)

本事業の実施により高齢者等の交通弱者の必要な移動が確保される。

宝塚市安倉、山本地区における宝塚市立病院等への移動手段導入のための試験運行

応募様式A

「福祉」×「地域」×「交通」による高齢者等の移動手段確保に向けた共創プラットフォーム

取組の詳細

(事業実施手順・スケジュール)

		令和6年度											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
山本地区	事業採択	●											
	事業者、地域、市協議		事業者、地域、市協議										
	準備、広報等			準備、広報等									
	実証実験						実証実験						
	分析・検証								分析・検証				
	完了報告書提出時期										完了報告書提出時期		
安倉地区	事業採択	●											
	事業者、地域、市協議		事業者、地域、市協議										
	準備、広報等			準備、広報等									
	実証実験						実証実験						
	分析・検証									分析・検証			
	完了報告書提出時期										完了報告書提出時期		

(補助事業実施後の予定)

地域、事業者、市の3者による会議を継続して行い、公共交通のあり方を検討する。

令和6年度 9月～11月の期間に2地区の実証実験を実施

令和7年度 令和6年度の実証実験から得たデータを基に本格運行のあり方を検討する